

具体的な取組に関する委員への聞き取り結果について

- 概要：第2回検討会議における黒笹委員長からの下記の提案を受けて、事務局で委員に聞き取りを行い、結果を整理した

○提案内容：

各委員が具体的に取り組める項目があれば申告してもらい、それを反映した計画を作成したい

■聞き取り結果：

委員名	内容
霜浦副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の広報、啓発に関する取り組み（特に学生を中心に） ・事業への学生の参加のコーディネート（ボランティア、教育活動、課外活動等を通じたサポート）
東委員	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐湾のあゆ資源に関する継続的な研究 ・漁協と自治体が連携した各河川におけるあゆ情報（遡上情報、釣獲情報、産卵情報等）の共有及び発信 ・計画を実情に沿ったものとするための流域住民アンケートの実施 ・あゆを有効に活用するための「生産（資源）」－「流通・消費」－「観光」の各分野の連携強化に向けた専門部会の立ち上げ ・天然あゆのリアルな姿を伝えられる環境教育の実践 ・修学旅行を利用した、地元古老や漁業精通者への聞き取り学習 ・あゆと日本人の深い関わりに依拠した文化的発信、博物館展示等
岡林委員	<ul style="list-style-type: none"> ・観光コンベンション協会HPでのあゆ関連旅行商品のPR ・受入体制の整った体験型観光メニューの旅行商品化 ・あゆを食べられる飲食店リストがあれば旅行業者への売り込み ・モニターツアー対象者へのあゆ飲食店情報の提供 ・大手釣り具メーカー主催の釣り大会のフィルムコミッション的調整

委員名	内容
西脇委員	<ul style="list-style-type: none"> ・友釣り体験観光のインストラクター育成講習 ・女性釣り客増加のための友釣りライトスタイルの広報 ・小中学校での出前授業の講師 ・県版ふるさと納税での月替わり、川替わりであゆを提供する際の仁淀川あゆ担当 ・壊れた竿の修理体験 ・事務局が提供する「あゆに関する情報」を委員のSNSを使って情報発信 ・友釣り体験で釣ったあゆを調理、提供してくれる施設と連携したい ・仁淀川流域の他アクティビティや他河川の友釣り体験と連携したい ・仁淀川のあゆと流域酒蔵の日本酒をセット販売したい
林委員	<ul style="list-style-type: none"> ・県版ふるさと納税での月替わり、川替わりであゆを提供する際の四万十川あゆ担当 ・首都圏ホテルや飲食業者に高知のあゆを知ってもらうための取組 ・「まるごと高知」であゆを食べてもらう取組 ・あゆの塩焼きを電気コンロなどでおいしく調理する方法の検討
林田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園でのあゆつかみ取り体験の実施 ・中芸高校での友釣り体験や河川清掃体験 ・北川村の火振り漁の体験型観光メニュー化
堀岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・落ちあゆ解禁日のイベント（塩煮会）の開催 ・しゃくり、投網、ゴリ漁などの漁業体験と宿泊をセットにした体験型観光メニューの受け入れ
藤本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・受入体制（救急体制、継続体制）が整備された体験型観光の旅行商品化と城西館HPやチラシ、旅行代理店等と連携した広報 ・体験観光で釣ったあゆの城西館での提供や宿泊とセットにした提供も可能（※衛生上細心の注意は必要） ・複数河川からの安定的なあゆの供給があれば、個人向けの利きあゆ御膳の提供も可能（当面は仁淀川と四万十川で実施）